

1. 件名：特定原子力施設監視・評価検討会（第54回）に係る面談
2. 日時：平成29年6月14日（水） 14時05分～15時52分
3. 場所：原子力規制庁 9階会議室
4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室

今井室長、熊谷管理官補佐、加藤安全審査官、三澤安全審査官、小野係員、元
嶋係員、内海係員

長官官房 技術基盤グループ 安全技術管理官（核燃料廃棄物担当）付
南部技術研究調査官

東京電力ホールディングス株式会社

福島第一廃炉推進カンパニー プロジェクト計画部
課長 他11名

5. 要旨

○東京電力ホールディングス株式会社（以下「東京電力」という。）から、特定原子力施設監視・評価検討会（第54回）に向けた資料の準備状況等について、説明を受けた。

○原子力規制庁から、

- 地下水位変動想定の説明において用いられている累積最小降雨については、想定される降雨量の下限である旨を資料に分かりやすく記載すること
- 1号機の原子炉ウェルプラグのずれ部分に対する遮へい等の検討状況について説明すること
- 1号機オペレーティングフロアのカレキ撤去作業における飛散防止対策について説明すること

等を求めたところ、東京電力から、次回検討会に向けて準備する旨の回答があった。

6. 資料

- 地下水流入対策の現状（案）
- 福島第一原子力発電所1号機オペレーティングフロア調査結果（中間）および追加調査について（案）
- ミュオン測定による炉内燃料デブリ位置把握について（案）